



研究キーワード:有機化学、無機・錯体化学・高分子化学・機能性材料

最近の研究課題

1. 新規N-Heteroaceneの合成と物性評価

N-Heteroaceneはp型のペンタセンなどの有機エレクトロニクス分野を担う分子の類縁体です。分子内にNが入ることでn型特性を示します。本研究では新たな基幹骨格を開発することで、独創性の高い研究分野の開拓を目指します。

2. イオン-電子伝導型 π 共役分子の創製と伝導機構の解明

イオンや電子伝導は電池や我々の体内で起きている現象である。イオン輸送は電子輸送に比べて非常に遅いです。本研究では同一分子内で2つの輸送部位を導入により電子とイオンの静電相互作用を誘起することで、高速移動する電子移動に付随した高速なイオン伝導の発現を目標とする。

3. 発光性二次元金属錯体ナノシートの創製

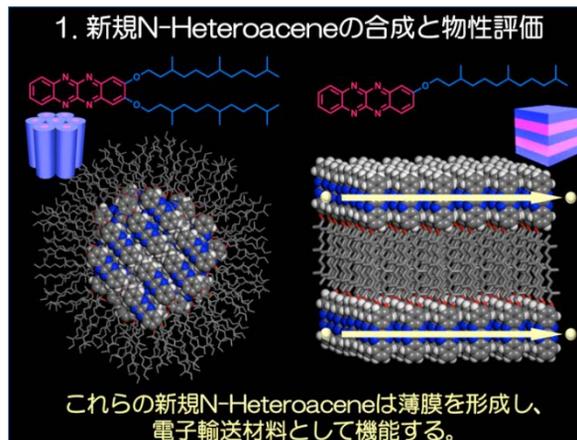
4. イオン認識型 π 共役分子の創製

新設の研究室ですので、新規分野の探索を目指します!!

高校生の皆さんへ

本研究室では、有機化学、無機・錯体化学、高分子化学を基盤とした新規機能性材料の創出を目的としています。得られた化合物を単結晶などの高い材料からや有機薄膜などの柔らかい材料へ応用することで光、磁性、誘電特性等の新規特性の発見を目指します。また、構成員とともにこれらの研究結果を国内外の学会や国際論文で発表することで、グローバルな人材育成を行っていきたいと考えております。

連絡先: k-isoda <@> eng.kagawa-u.ac.jp [<@> は @ に変更してください]



2. イオンおよび電子伝導型 π 共役分子の創製と伝導機構の解明

